町立松前病院が全国表彰

6月20日、松前町立松前病院が、自治体立優良病院の総務大臣表彰を受けました。

これは、地域医療の確保に重要な役割を果たし、かつ経営努力の成果がみられる病院を表彰するもので、今年度は、全国で3病院が表彰されました。

山本和利病院事業管理者は、「今後とも、全職員が力を合わせ、医療提供に邁進（まいしん）する覚悟です。ご支援、ご協力をお願いします」と話されていました。

子どもたちが能の衣装を学ぶ

6月25日と27日、松城小学校と小島小学校で、能の衣装を学ぶ社会科授業が行われました。

小島小の授業には、大島小の子どもたちも参加し、3校合わせて6年生28人と、小島小5年生6人が能の衣装を学びました。

神楽と能で使用される衣装がほぼ同じであることから、授業では松前神楽で使用される翁と三番叟（さんばそう）の舞と面が披露され、子どもたちは実際に面を手に取って、興味津々な様子でした。

松城小学校での授業の様子

サクランボから桜の種を採取

7月8日と12日、松城小学校の子どもたちが桜の種の採取を行いました。

これは、桜への愛着をもってもらおうと、総合学習の一環として行われたもので、8日は、3年生18人が「大島桜」のサクランボを採り、実を容器にためた水の中へ入れて皮を取り除き、中から種を取り出しました。

12日は悪天候のため、室内での開催となりましたが、5年生22人が、サクランボから種を採取しました。

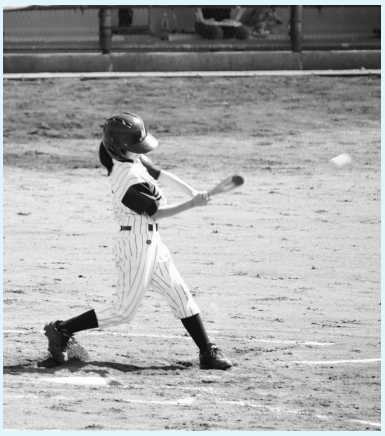
子どもたちは種の採取が終わったあと、あらかじめ乾燥させておいた種を鉢に植え、持ち帰りました。

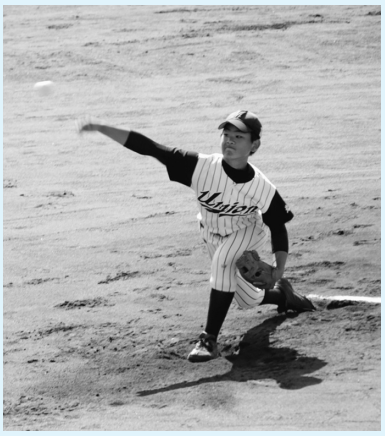
サクランボから種を採取する子どもたち

松城ユニオン 野球大会で奮闘

7月13日～14日、町民野球場で、「第7回松前町軟式野球協会長杯争奪小学生野球大会」が開催され、渡島管内から、松城ユニオンを含む7チームが参加しました。

松城ユニオンは、準決勝で一進一退の攻防の末、惜しくも敗れましたが、選手たちは最後まで諦めずプレーしていました。





子どもたちがウニ採りを体験

7月16日、道の駅北前船松前下の浜で、松城小学校の子どもたちが「ウニ採り体験学習」を行いました。

これは、ふるさと学習の一環として、松前町の水産物について学び、知識を深めることを目的に行われたもので、3年生19人が参加しました。

子どもたちは、はじめに「ウニの餌は何か」、「どれくらいの種類のウニがいるのか」など、ウニについて職員に質問をし、知識を深めたあと、膝下ほどの深さに放されたウニを実際に採る体験を行いました。

また、18日には江良漁港内で、大島小学校と小島小学校の5・6年生19人がウニ採りを体験しました。

江良漁港では、子どもたちが和船に乗り、船の上からのぞきガラスで海中のウニを探し、苦戦しながらもホコを使ってウニを採っていました。

両日とも、ウニを採ったあとは、殻を自分たちで割り、中から身を取りだし、きれいに洗っておいしそうに食べていました。

子どもたちは「とげが痛かったけど、採れてうれしかった」、「初めて食べたけどおいしい」など、ウニ採り体験学習を楽しんでいました。

道の駅下の浜でのウニ採り体験

江良漁港内でのウニ採り体験

社会を明るくする運動

7月3日、役場横駐車場で、第69回「社会を明るくする運動」内閣総理大臣メッセージおよび「青少年の非行・被害防止道民総ぐるみ運動」北海道知事メッセージの伝達式が行われました。

式では函館保護観察所長などから、内閣総理大臣と北海道知事のメッセージが伝達された後、松前中学校を代表して、渡邉凛音（りんね）さん（3年生）が青少年の非行・被害防止について決意表明をしました。

決意表明する渡邉さん

町内会活動の功績を讃えて

7月8日、永年にわたり、町内会および防犯協会の役員として、地域のために尽力された5名の方に、町長および防犯協会支部長から感謝状が贈られました。

※敬称略
（　）は町内会名

■松前町長感謝状

福井　鈴子（清部）※欠席
故**鈴川　春男**（札前）※代理
佐藤　修（館浜）※欠席
清水　猛（博多）
平田　芳治（博多）※欠席

■松前地区防犯協会松前支部長感謝状

平田　芳治（博多）※欠席

前列左から鈴川さん、清水さん

道南スギで作った木製ベンチを寄贈していただきました

6月27日、**道南うみ街信用金庫松前支店**（支店長・野上義照）から道南スギで作ったベンチが町へ寄贈されました。

これは、地域貢献の一環として、まちのために贈っていただいたもので、平成25年から始まり、今回で7脚目になりました。

今回寄贈していただいたベンチは松前城資料館に設置されました。

パークゴルフ場に芝刈り機を寄贈していただきました

7月18日、ふれあい公園パークゴルフ場に自走式芝刈機を寄贈していただいた**株式会社小川建設**（代表取締役・小川陽一）に町長から感謝状が贈られました。

これは、地域貢献の一環として、まちのために贈っていただいたもので、パークゴルフ場の管理運営と、町民の健康増進やスポーツ推進に寄与されました。

安全運転をお願いします　交通安全啓発活動

7月16日、道の駅北前船松前（唐津）で、株式会社菅原組松前支店（本社函館、社長・菅原修）と松前町交通安全運動推進委員会が街頭啓発を実施しました。

街頭啓発には、松前サッカー少年団、松城ユニオン、松城小学校スクールバンドの子どもたちが参加し、松前警察署の協力のもと、総勢約90名がドライバーに啓発グッズを配布し、安全運転を呼びかけました。

子どもたちは「この呼びかけで安全運転をしてくれるドライバーが増えたらうれしい」と話していました。

花いっぱい運動で　まちを華やかに

松前中学校、清部保育所、まつまえこども園、高野斎苑でそれぞれ、プランターや花壇に花を植え、町を華やかに彩りました。

松前中、清部保育所、まつまえこども園では、花いっぱい運動も兼ねた人権の花運動も行われ、人権擁護委員から寸劇や紙芝居などが披露され、命の大切さを学んでいました。

町民の方々の美術作品を展示　初夏の美術展

7月10日と11日の2日間、松前郵便局のコミュニティルームで「第42回松前地区初夏の美術展」が開催されました。

これは、松前地区文化団体協議会（会長・佐橋實孝）の主催で毎年行われているもので、今年も町民の美術作品などが展示され、2日間で約150人が来場しました。

会場を訪れた方々は、様々なジャンルの作品をじっくりと見て、美術展を楽しんでいました。